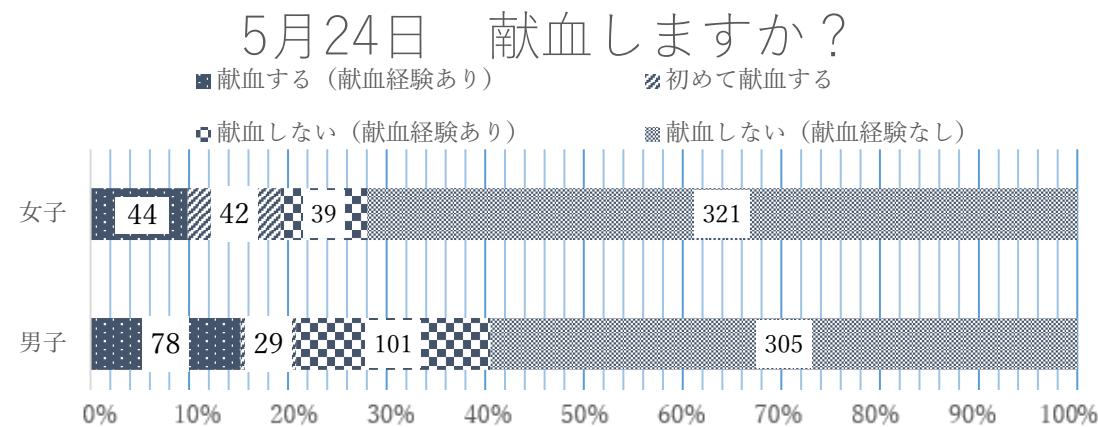


# mini HEALTH

2018.05.21 健康と安全推進部 保健室

5月24日の3年生献血に際し、保健委員会でアンケートを行いました。  
981人中、977人が回答してくれました。(無効票18)ご協力ありがとうございます！



男子よりも女子の方が献血に参加する割合は少ない

→コメントで貧血なのでできないと書いてくれた人は女子生徒が多く、体質的に難しいのかも…

献血の経験がなく、今回も献血しない人が一番多い

→痛そう・怖いという意見が多いです。

友達と一緒に献血できる機会はなかなか無いので学校で献血に参加してみませんか？

## 男女別 献血に参加する理由・しない理由

### 献血に参加する理由

男子  
1 人の役に立ちたい

2 自分の血液型や体調がわかる

3 一度献血がしてみたかった

女子  
1 人の役に立ちたい

2 自分の血液型や体調がわかる

3 一度献血がしてみたかった

### 献血に参加しない理由

男子  
1 痛かった・痛そう

2 当日、運動や授業に支障が出る

3 献血に対する気持ちが高まらない

女子  
1 痛かった・痛そう

2 家族や先生に止められている

3 体調が悪い

## アンケートの声

アンケートに書いてくれたコメントを紹介します



なんとなくやる  
嫌じゃないからやる



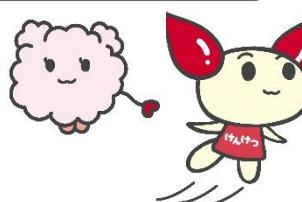
楽しそうだからやる！



保健委員なので献血する!  
保健委員に勧められたから献血する！



みんな協力ありがとう！



献血の基準を満たしていないのでできません  
(持病・四週間以内の海外渡航・体重など)



貧血なのでできません…  
血管が細くてできなかったことが  
あったので諦めます…



血管は体質によるものなのでどうしても献血を  
お断りすることがあります。体を温めたり運動を  
したりすることで血管が太くなることもあるので、  
機会があればまたご協力をお願いします

2017年 3年生献血希望者 196名

2018年 3年生献血希望者 191名

まだ参加者  
募集中だっち！



## あなたの献血が命を救う！

1日あたり約3000人の患者さんが輸  
血を受けるためには…

1日あたり約13,000人

の方の献血が必要

日本国内では、1日あたり約3,000人の患者さんが輸血を受けていると言わ  
れています。現在、輸血に使用する血液は、まだ人工的に造ることができず、  
長期保存することもできません。

また、患者さんによっては大量の輸血を必要とする場合があります。このた  
め、輸血に必要な血液を確保するためには、一時期に偏ることなく、1日あた  
り約13,000の方に献血にご協力いただく必要があります。